

気管・気管支狭窄症

気管・気管支狭窄を見た場合

気管気管支骨軟骨形成症

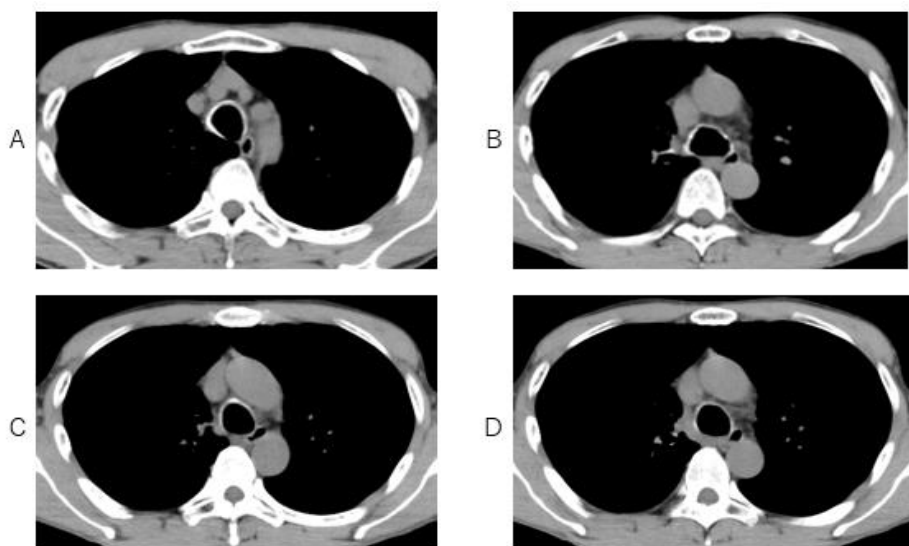
気管軟化症

多発軟骨炎

アミロイドーシス

50代 男性

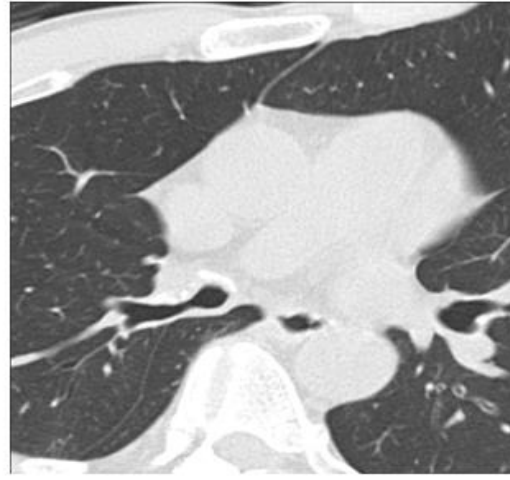
- 多発軟骨炎
- リュウマチ関節炎の疑い



気管軟骨は前壁と側壁に見られるが後壁には見られない。

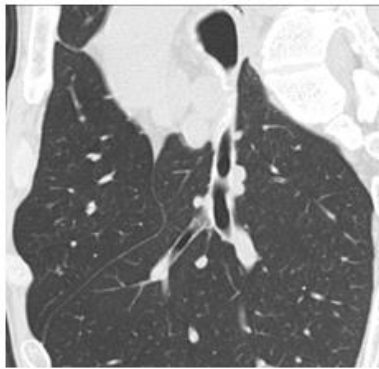


A

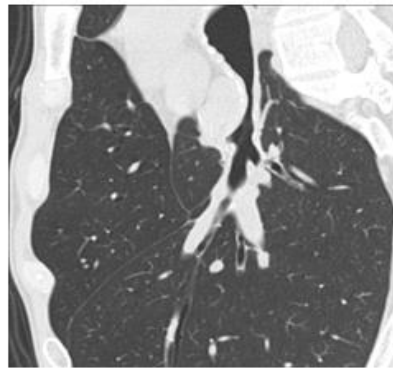


B

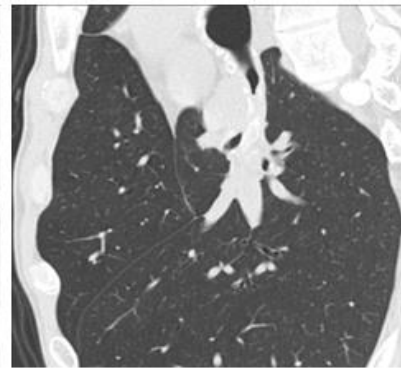
気管と気管支の前壁と側壁に石灰化が認められる。右主気管支に狭窄を認める。



A



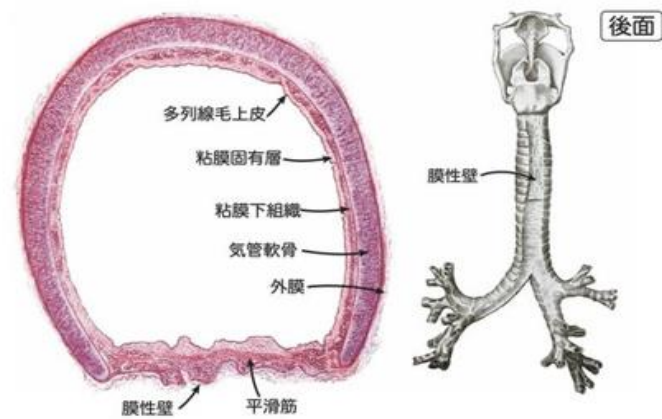
B



C

斜位の縦位断で右主気管支の狭窄が明瞭に描出されている。

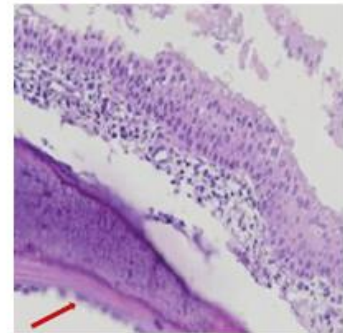
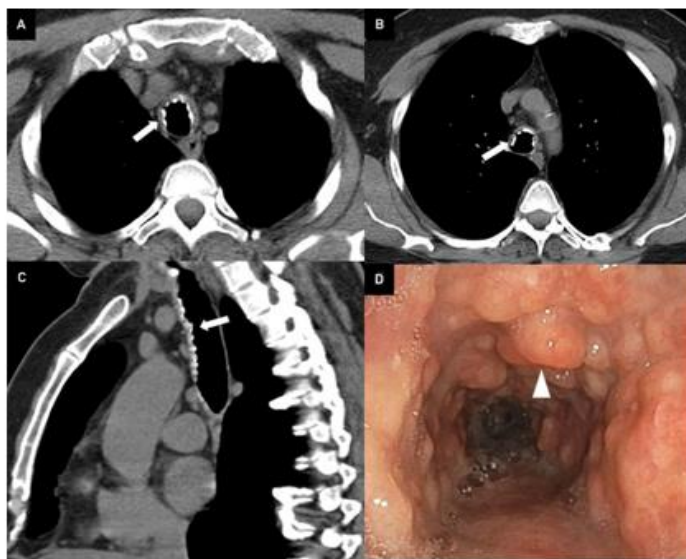
正常気管・気管支



後壁は軟骨を欠き膜様部

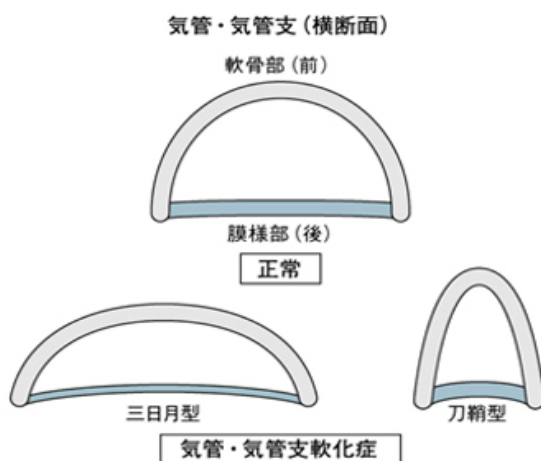
気管気管支軟骨形成症 (Tracheobronchopathia Osteochondroplastica)

- 軟骨層だけでなく粘膜下層にも軟骨石灰化：1－8mmの石灰化
- 気管・気管支の前壁と側壁に生じる
- 良性で無症状には治療介入せず
- 有症状：NSAIDが有効



Kamangar N, et al.
Tracheobronchopathia
Osteochondroplastica.
MEDICAL IMAGE Volume
94, Issue 6 P949-950 June
2019

気管・気管支軟化症



三日月型

膜様部の非薄化
：縦走弾性線維の減少や萎縮

刀鞘型：

軟骨の断裂 損傷

図1 気管・気管支軟化症の形態学的分類

再発性多発軟骨炎（RP） 症状

耳介軟骨	78 %
蝸牛・前庭障害	27 %
鼻軟骨	39 %
気道	50 %
眼球	46 %
関節	39 %
皮膚	11 %
心臓	7.1 %
神経系	9.6 %
腎臓	6.7%
造血器	2.1%

再発性多発軟骨炎（RP） 診断基準

マクアダムスの診断基準（McAdam's Criteria、改変）
以下の3つ以上が陽性

- 両側の耳介軟骨の炎症
- 関節軟骨の炎症
- 鼻軟骨の炎症
- 眼球の炎症
- 気道軟骨の炎症